

1. はじめに



警告

◆ **必ず熟読していただき、ご理解いただく事項**

- 本装置は園児の置き去りを完全に防止するものではありません。(監視中、オプションのマットが踏まれなかったり、SOS スイッチが押されない等) 必ず降車時に園児がいないことを念入りに確認してください。
- オプションのマットや SOS ボタンが故障した場合は、置き去り監視中にマットを踏んでも、また SOS ボタンを押してもホーンは鳴りません。マットや SOS ボタンの故障を早期発見するために、必ず送迎前に後述する「装置の点検」を行ってください。
- 本装置を使用中、マットが剥がれたり(マットを設置した場合)、ハーネスが露出した場合、園児や職員がつかずいて怪我をする可能性がありますので、すぐに修理してください。
- ホーンが鳴っている状態で長時間放置すると、車両のバッテリーが上がる可能性があります。
- 本装置は、-30℃～ 65℃の温度範囲で使用可能です。その範囲を超えて使用した場合、装置が正常に動作しない可能性があります。直射日光が当たる場所には LED 以外は設置できません。



注意

- 各ボタンは防水ではありませんので、水を掛けしないでください。汚れた場合は、絞ったタオルで拭いてください。
- マットは、完全防水ではありませんので、高圧の水を掛けしないでください。汚れた場合は、絞ったタオルで拭くことを推奨いたします。
- 本装置の配線には、水を掛けしないでください。故障の原因になります。

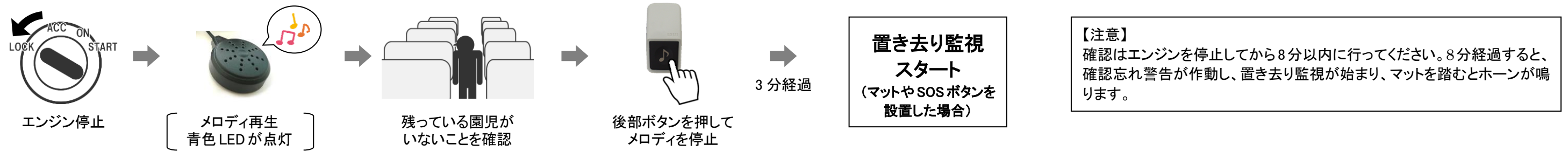
2. 装置の仕様

機能一覧	<ul style="list-style-type: none"> ・置き去り防止機能 ・置き去り監視機能 (マットや SOS ボタンを設置した場合) ・装置点検機能 ・履歴記録機能
電源電圧	SBP007 : DC12V±20% SBP008 : DC24V±20%
消費電流	待機中 : 約 5mA メロディ再生中 : 約 40mA 車外警報中 : 約 55mA
制御方法	8ビットマイクロコンピュータによる制御
動作温度	-30℃～ 65℃ 結露なきこと (ただし LED は、-30℃～ 85℃)
マット・SOS ボタン設置枚数 (マットや SOS ボタンを設置した場合)	各入カライン 最大 20 個まで (合計最大 40 個)
エラー検知一覧	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーン線断線検知 ・メロディ線断線検知 ・後部ボタン固着検知
表示	青色 LED による状態表示および赤色 LED によるエラー表示
制御装置外形寸法 (W × H × D)	約 87 × 70 × 28 mm (突起物除く)
制御装置重量	約 97g
メロディ曲名	かっこうワルツ

3. 機能説明

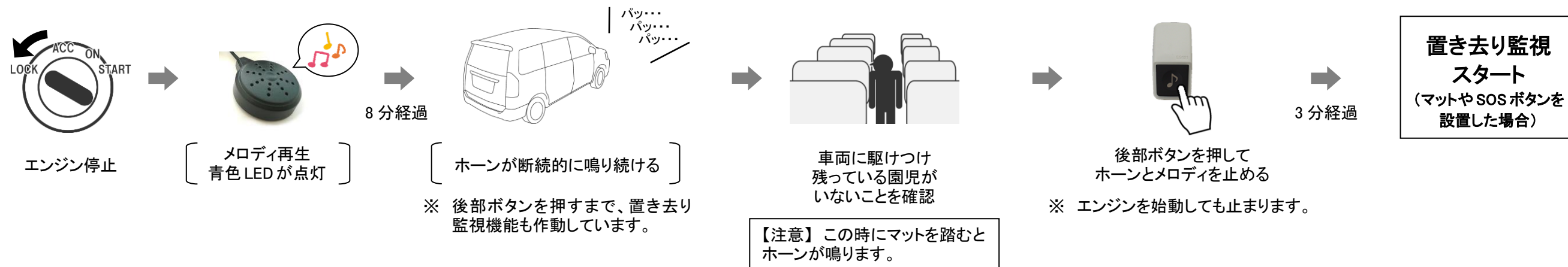
置き去り防止機能

職員がエンジンを停止すると、車内に自動的にメロディが再生されます。職員が車内の最後部に設置したボタンを押さないと、メロディは止まりません。職員がバスの最後部まで必ず行くことで、すべての座席の確認をする仕組みです。



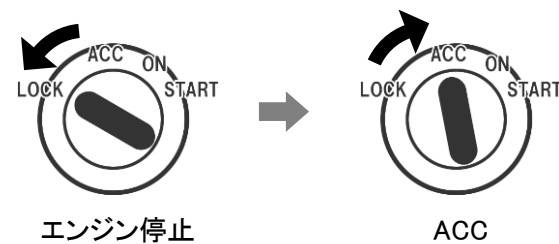
確認忘れ警告

万が一、後部ボタンを押さずに8分経過すると、ホーンを断続的に鳴らして警告します。必ず置き去りが起きていないことを確認して後部ボタンを押してください。



エンジンを停止しても置き去り防止機能を動作させない方法

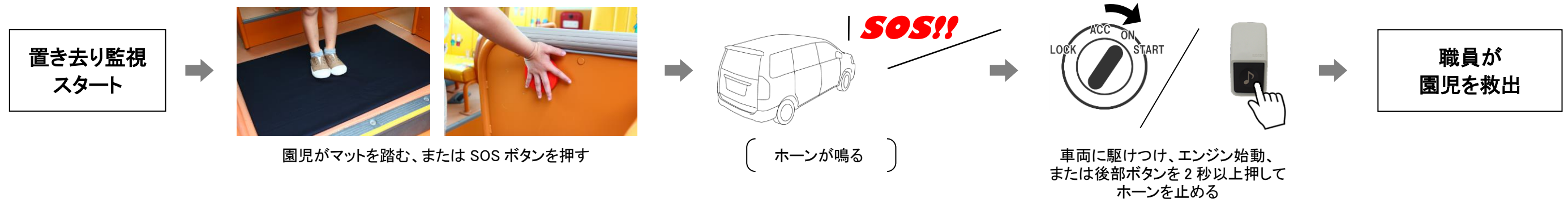
エンジンを停止して乗車や降車を待つ場合や、給油する場合は、一旦エンジンを止め、その後イグニッションキーをACCの位置にしてください。



【注意】 長時間、ACCの位置にするとバッテリーが上がることがありますので、十分注意してください。

置き去り監視機能（マットや SOS ボタンを設置した場合）

万が一、園児が車内に置き去りにされた場合、園児が設置されたマットを踏んだり、SOS ボタンを押すと、車両のホーンが鳴り、周囲に異常があることを知らせます。ホーンは、10 秒間短い断続音で鳴った後に、SOS のモールス信号に変わります。



【重要】 園児を乗せる場合は、必ずエンジンを始動してください。エンジン停止状態でマットが踏まれると車両のホーンが鳴ります。

置き去り監視を一時的に OFF にする

エンジン停止中に後部ボタンを 10 秒以上長押しすると、置き去り監視機能を一時的に OFF にできます。エンジンを始動すると再び本装置の機能が有効になります。



装置点検機能

【重要】 職員の方は、本装置の故障を早期発見するために、毎日、園児を乗せる前に装置を点検してください。



【重要】
 次の場合は、早急に取付業者の方に相談してください。
 ・後部ボタンを 2 秒以上押ししてもホーンとメロディが鳴らない
 マットや SOS ボタンを設置している場合
 ・マットを踏んでも、メロディが再生されない、または止まらない
 ・マットが剥がれたり、線がむき出しになっている
 ・SOS ボタンを押しても、メロディが再生されない、または止まらない

※ 30 秒間点検作業しない場合も、自動的に終了します。

装置の点検内容・車外警報・故障検知の履歴は、装置内部に日時とともに記録されます。
万が一、事故が発生した場合、事故発生時の状況や日頃の装置の点検状況を確認することができます。
履歴の確認は、製造元の技術者のみが行うことができます。

4. LED・メロディスピーカー・ホーンのまとめ

	青色 LED	赤色 LED (詳細は下の表参照)	メロディスピーカー	ホーン
エンジン始動時	10 秒間 点滅	異常時は 10 秒間 点滅/点灯	—	—
エンジン始動中	消灯	消灯	—	—
後部確認中	点灯	異常時に点滅/点灯	再生	—
後部確認後 から監視中まで	消灯	異常時に点滅/点灯	—	—
監視中	点滅	異常時に点滅/点灯	—	マットを踏む、または SOS ボタンを押すと鳴る (SOS のモールス信号)
一時 OFF 中	消灯	異常時に点滅/点灯	— 〔 開始時に 3 回ブザー音 〕	— 〔 開始時に 3 回鳴る 〕
点検モード中	高速点滅	10 秒間高速点滅後 異常時に点滅/点灯	マットや SOS ボタンを 押すと再生 〔 開始時に 1 回鳴る 〕	— 〔 開始時と終了時に 1 回鳴る 〕

赤色 LED の状態説明

赤色 LED の状態	説明	対処方法
高速点滅	ホーン線が断線しています。	取付業者の方に相談してください。
低速点滅	メロディ関係の線が断線しています。	取付業者の方に相談してください。
点灯	後部ボタンが押されたままになっています。	後部ボタンが押された状態になっていないかを確認し、押されていない場合、取付業者の方に相談してください。
消灯	装置に異常はありません。	

【参考】

点検表をご用意しておりますので、ダウンロードし、コピーしてお使いください。
https://cepinc.jp/chumon/school_bus/sbp00_download.html



【製造元】

CTS 株式会社コアテックシステム

〒671-1131 兵庫県姫路市大津区天神町 2-78
<https://www.ctsinc.co.jp>

